2025年9月30日付1面



などの課題を抱える中、5月に会長に就任した舛川実氏 で貢献している。他のエリアと同様に、ドライバー不足 ホーツクエリアのトラック運送事業者が所属し、会員は (63、北見通運) は「会員同士がコミュニケーションを 次産業を中心とした地場産業の維持・活性化に物流面 北見地区トラック協会では、北海道の北東に広がるオ

図れる場を提供する」と協会の役割を強調する。 (土屋太朗)

良さでもある。

北見ト協の具体的な事業と

など、物流業界の環境変化は 2法(トラック新法)の成立 施行や6月のトラック適正化 4月の物流効率化法の 周知していくのが協会の役割 た制度変更に関して、会員に ことになりかねない。こうし ず、かえって不信感を与える

主へ適切に伝えることができ 正原価導入のタイミングで荷 ちんと理解していないと、適 め、新しい仕組みについてき 活用する必要がある。このた だ、現段階では標準的運賃を 違いなくチャンスになる。た 「適正原価」の導入は、開 視する。 だろう」と、ただ文書を流し ケーションする場の創出を重 対面による勉強会などの機会 て終わりにするのではなく、 「この制度は皆知っている 実際に会ってコミュニ

北見ト協会長 4411 実氏

もそうだが、ヒトとヒトとの 効だ。青年部会などの集まり ケーションしたりする場は有 会って質問したり、コミュニ

っながりを持てるのが協会の だ対応していない事業者は全 移行が案内されているが、ま 子記録債権(でんさい)への 国的に多いようだ。北見ト協 紙の手形や小切手から、電

しては、10月に手形や小切手 と考え、北見信用金庫に講師 の会員も同様の可能性がある

の手配などで協力いただい には、きちんと休める環境を 物流業界に人を呼び込むため

の電子化に関するセミナーを

8

上昇を続けている人件費だけ める必要があり、価格転嫁に 5年後、10年後を見据えて進 でなく、設備投資についても

に理解を求めていかないとい 行の判断などについても荷主 が不可欠だ。また、道内の地 門けて荷主の協力を得ること

父流図れる場を提供 制度変更 会員へ周知

実施する 単ではない。 足など、業界の課題解決は簡 to 慢性的なドライバー不

開催といった若い世代を取り

込むための事業も選択肢だと

人材募集に関するセミナーの

は、例えばSNSを活用した 評を得ている。また、今後 協力しており、参加者から好 対象とした合同就職相談会に 支局が主催する退職自衛官を らの取り組みだが、北見運輸

必要がある。これは数年前か つくるなどの魅力を創出する

いといけない。そうした中で 若い人はいなくなると考えな この先、思っている以上に

は帰り荷の獲得や車両の大型 で、輸送効率化を実現するに 体だが、農水産物を運ぶ上 化が求められる。このため、 北見エリアは1次産業が主

Profile

ますかわ・みのる 1962年6月 生まれ、北海道北見市出身。 ン・イレブンージャパンを経て、 88年津別通運入社、2008年社長。 14年北見通運専務、19年代表取締 役副社長。北見ト協では、20年理 事、23年副会長、25年5月から会 長。

〈北見地区トラック協会〉 会員数/207社(3月末時点)